

四中だより

No. 6

令和3年(2021年)10月5日
枚方市立第四中学校
校長 鶴島 茂樹

「四中オリンピック」大成功！！

スポーツフェス、みんな全力でやりきりました！！桃団優勝、おめでとう

10月にしては暑すぎるなか、みんな一人ひとり、本当によくがんばったと思います。特に3年生は、1年前、学年別でしか出来なかった悔しさを胸に、リーダーシップを発揮して見事に四中の伝統を後輩たちに繋ぐことができました。ありがとう！！



<「思い出」にするには早すぎる！！>

前号で、「プロセスこそ大切」と書きましたが、それ以上に大切なことは、行事が終わった「これから」です。閉会式でも言いましたが、これからの毎日に、この日の成果を生かさなくては、何のための行事がわかりません。みんなは今日、何を心得、そして何を生かすのか？

これからの毎日に繋げるために、しっかりと各クラス「ふりかえり」をしてください。

～「Music Fes」を振り返って～

緑(3-5-2-4-1-6)「緑の縁」

3学年の仲を深めるため

(評)非常にシンプルで分かりやすいストーリーで、直球勝負という感じでした。

テーマもしっかりと表現できていました。「END」の板書も good でした。

赤(3-6-2-5-1-3)「だるまの紅進～諦めず突き進め～」

だるまは不屈の精神というイメージ。そしてみんなで足並みを揃えて突き進みたい。

(評)「いじめ」・「サッカー」・「テスト」の三部作に仕上げ、テーマをしっかり表現していました。最後の人文字もよかったです。

黄(3-1-2-7-1-5)「We are stars～光り輝け我らが主人公～」

1人だけが主人公ではなく、全員が光り輝き主人公になれるんだと伝えたい。

(評)みんなの応援に支えられ挫折を乗り越える主人公たちを通して、見事にテーマが表現されていました。

橙(3-3-2-3-1-7)「Orange～仲間と共に爆(はじ)けよう～」

仲間と一緒にいろんな思いを爆発させよう

(評)あえて学年ごとに分けた構成に工夫が見られました。入学式から始まり、バラバラになった経験を乗り越え、団結していききたいという思いが伝わりました。

青(3-2-2-6-1-1)「青春(アオハル)～大空へ全力前進」

中学生という青春を経てそれぞれの道へ全力で前進していく。

(評)あえてほとんどセリフを使わず、静止画像を多用した構成が見事にはまっていました。テーマもしっかり伝わりました。

紫(3-7-2-2-1-2)「Purple Magic～つながる未来(さき)に～」

Magic はみんなが集まるとミラクルが起こることを表し、人と人とのつながりを大切にすることで良い未来がある

(評)主人公の3年間を通して、中学校生活をわかりやすく表現して、テーマも伝わりました。最後のメッセージも非常によかったです。

桃(3-4-2-1-1-4)「結～紡いでともに、継いで行く～」

学年関係なく、全員で団結したいという意味を込めて。

(評)仲間を増やしていく過程がわかりやすく、シンプルなストーリーで、楽しく観ることができました。エンディングも工夫されていて素敵でした。

<部活動の成果>

☆テニス部男女とも、北河内団体優勝！！おめでとう！！